

グリースセンサー追加

山科精器 製鉄所などに提案

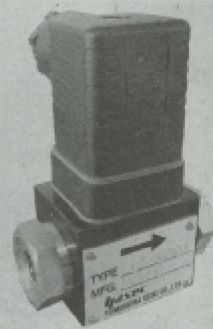
イン確認
ライン
配管油
給給

【大津】山科精器
(滋賀県栗東市、大日
陽一郎社長、077・
558・2311)
は、配管フインの給油
を確認するセンサー

「FLSシリーズ」に
グリース吐出センサー
「FLS-G」写真」
を追加した。先行発売
のオイルフローセンサ
ーと合わせ、製鉄所な

らに提案する。初年度
は1000万円の売り
上げを目指す。
センサーは配管と配
管の間に設置、グリー
スポンプからグリース

業を5グループに分け



が給油箇所に送られて
いるかを確認する。電
位差で給油を検知する
独自方式を採用、電気
接点と流体が接触しな
いなどで長寿命化を図
った。環境温度は12

製鉄所や化学プラ
ントの回転や摺動箇所
どではオイルとグリー
スの両方を使うケース
が多く、グリースセン
サーの要望が多かつ
た。

0度C、防塵防水
の保護等級は悪環
境でも使える「I
P65」。価格はセ
ンサーとアンプで
10万円から。